**発表タイトル（ゴシック体 12 pt）**

**Title in English（必須）**

○徳川江 (G. Tokugawa)1)、京極初1)、豊臣茶々3)

江戸大工学部1)、琵琶湖大院2)、淀川工大3)

連絡先: 徳川江（e-mail: g-toku@edo-u.ac.jp (発表者または代表者連絡先を明記のこと)）

【緒言】

本文　　和文：明朝 10.5pt、英文：Century 10.5pt

【実験方法】

原稿はカラーで作製してもかまいませんが、白黒印刷に対応できるように作成をお願いします。

（うすい色を使用したグラフはとくに注意）。

【結果・考察】

**図１.　てんびん**

要旨原稿　（A4版）　１ページ以内でお願いします。

Graphical Abstract（GA）のご提出は任意です。

（詳細は別途GAのテンプレートをご参照ください。）

締切　2022年1月31日(月)必着

PDFファイルを下記のBOXにアップロードしてください。

**図2.　グラフ**

(他形式ファイル不可)

アップロード先: <https://tus.app.box.com/f/72ab54055ac0411cb8ecefc250125e85>

件名　：　「要旨原稿(氏名\_発表分野)」

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発表セッション  記号を１つ選択 | **A**. 水素生成  **B**. カーボンリサイクル  **C**. 空気浄化  **D**. 水浄化  **E**. 抗菌・ウィルス  **F**. セルフクリーニング  **G**. 二次電池（Li, Mg）  **H**. 二次電池（Na, K） | **I**. 燃料電池  **J**. 有機/無機ハイブリッド  **K**. ナノ材料  **L**. 医学応用  **M**. 化学センサ  **N**. 構造解析  **O**. LCA  **P.** 計算科学 |

例）徳川江が「A.水素生成」の分野で発表する場合、件名は「要旨原稿（徳川江\_A）」

図は必要なだけ入れて下さい / このテンプレート通りのレイアウトでなくてもかまいません。

【結論】

【謝辞】

【参考文献】